

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	空間構造における計算機応用小委員会		主 査 名：元結正次郎 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：中島正愛 主 査 名：小河利行
設 置 期 間	2008 年 4 月 ～ 2012 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度： 解析する場合の疑問点あるいは問題点に関するクロスチェック ・2年度： 委員相互の意見交換 ・3年度： 成果取りまとめへの再検討およびセミナーを通じてのモニタリング ・4年度： 成果の取りまとめ 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし		
	元結 正次郎 (東京工業大学)、武藤 厚 (名城大学)、萩原伸幸 (大同大学)、大森博司 (名古屋大学)、河端昌也 (横浜国立大学)、西村 督 (金沢工業大学)、福田 隆介 (鹿島)、本間俊雄 (鹿児島大学)、松井徹哉 (名城大学)、水谷太朗 (大成建設)、向山洋一 (巴コーポレーション)、村田 賢 (名城大学)、吉野達矢 (太陽工業)、大塚貴弘 (名城大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2009 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前半は今まで集められた事例についての委員相互の意見交換を行った 2. 後半は来年度のセミナー開催に向けての具体案について議論した。 3. 概ね予定通りの議論がなされたと判断している。
委員会活動の問題点・課題	1. 成果を刊行物とする以外に、ウェブを利用した情報発信形態を考えているが、そのあり方 (運用を含む) が課題。